

長谷工グループ ベトナムでの事業展開に向けた第一号プロジェクト

邦人向けサービスアパートメント 「THE AUTHENTIC」が完成

(株)長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：辻範明）が出資する Haseko HimplamBC Company, Limited（※1）はベトナム・ハノイ市ロンビエン区にて邦人向けサービスアパートメント（名称：「THE AUTHENTIC」）の開発を進めてきたが、このたび工事完了し、3月1日に竣工式を執り行いました。

「THE AUTHENTIC」の外観写真



（※1）2014年12月に当社が95%、ベトナムの大手デベロッパーであるヒムラムグループが5%を出資して設立した合弁会社。ヒムラムBC社は、ベトナム優良企業ベスト500の企業で不動産業を中心に銀行業・サービス業を展開する企業グループのヒムラム社の子会社。本計画地の土地使用権売主であり、本計画地を含むトゥデザインプロジェクトの開発を実施。

「THE AUTHENTIC」は、長谷工グループが日本国内で展開する安全・安心、快適な住まい（「ジャパンクオリティ」のマンション）づくりをアジアの成長市場で実現すべくスタートした第一号プロジェクトだ。

「THE AUTHENTIC」の特長は以下の通り…

「THE AUTHENTIC」の特長

■事業内容…ハノイ市および周辺地域在住の邦人向けサービスアパートメント（ハウスキーピング等のサービス付き賃貸集合住宅）。現地デベロッパーと合弁会社を組成し、企画から設計・施工、管理までを長谷工グループで実施

■立地…ベトナム・ハノイ市の中心部から東へ約5kmの新興開発エリアであるロンビエン区。

近接エリアには大型商業施設「イオンモールロンビエン」が2015年10月に開業。

■コンセプト…ベトナム在住の邦



■建物仕様…ベトナムにおける構造基準や建築材料を用いた建物仕様について、構造、断熱、遮音、換気、防水などの各種性能を当社技術研究所などで技術検証。ベトナム現地で「安全性・快適性」を実現する「日本と変わらない生活が送れる住宅」。(例えば、湯船につかることが可能な湯量を確保するための貯湯設備、停電時に安心な発電設備、エントランスから自宅までの二重のセキュリティシステム、各戸に温水洗浄便座設置など)

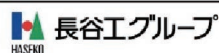
ベトナムでは、今後も人口増加や経済成長が見込まれ、特に高品質で価格を抑えた住宅開発のニーズが高まると予想されている。今後も同社が日本で展開している分譲マンションの企画から設計・施工、販売、管理までの一貫した事業を展開すべく、ベトナムおよび日本の事業主への提案を行っていく予定だ。

長谷工グループ創業 80 周年プロジェクト

【もりの里親】 蓼科で森林守る！

「長谷工の森林（もり）」プロジェクト始動

おかげさまで **80** 周年



長谷工グループは4月29日、長野県茅野市と「森林（もり）の里親契約」を締結し、創業80周年記念の「長谷工の森林（もり）」プロジェクトが始動した。CSR（企業の社会的責任）活動の一環として、社会貢献・未来志向・地域との連携をテーマにグループ社員が年間を通じて森林の保全や整備活動を進める。同日には契約記念式典が開かれたほか、グループの社員とその家族ら52人が第1回目の森林整備作業に取り組んだ。

森林の里親契約は長野県が推進する「森林（もり）の里親促進事業」により、社会貢献活動に意欲のある企業が里親として県内の地域と契約し、連携して森林づくりを進めるとともに交流を深める取り組みで、契約は県内で125件目となる。対象は同市七ヶ耕地財産区の森林13.0haで、契約期間は2017年2月11日から22年3月31日まで。

この他にも長谷工グループでは、環境を守る社会貢献活動の一環として2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、2012年より東京都主催の「東京グリーンシップ・アクション」に参加し、八王子滝山里山保全地域や清瀬山緑地保全地域にて環境保全活動を行ってきた。さらに、東京都主催の「海の森プロジェクト」や、大阪府主催の「共生の森植樹祭」にも参加している。

今後も、自然環境から様々な恵みを受けていることを認識し、より快適で持続可能な地球環境を目指して生物多様性に配慮した企業活動を行っていく。

